

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
1 計画の概要に関すること			
1	孤立した状況にある犯罪者の孤立した状況とは今までと変化しているのか。	④ その他	助けを必要としながらも、支援につながる事ができていない状況であり、大きな変化はないものと認識しています。
2	趣旨の部分について、「市内で活動している民間協力者等への支援や連携を促進し～」だと一部に限定しているように感じる。	④ その他	横浜市の計画であるため、市内で活動している機関や団体等との連携を想定し記載しています。
3	犯罪をした者等を受け入れるだけでなく、主体として地域に参加することができるような広がりが必要だと思う。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は普及啓発を進める中での参考としてまいります。
4	地域社会に戻るイメージが説明文と非対応である。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
5	生きづらさを抱えるはどのような？他の違いや共通点について説明を加筆してほしい。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
6	支援あり方を明らかにするとはどういうこと、どこですか？協議会や見直しなどをするということですか？（説明を加筆してほしい。という趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
7	認知件数から検挙人員、再犯者となり混乱する（説明を加筆してほしいという趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
8	息の長い支援について説明を加筆してほしい。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
9	他計画との関連性	④ その他	横浜市地域福祉保健計画や横浜市住生活基本計画、よこはま安全安心プラン等関連する分野別計画と調和のとれたものとして策定しています。
10	地域社会が横浜市になっているが、簡潔すぎてどこが受け入れるか不明です。（説明を加筆してほしい。という趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
11	尊厳の配慮とはどのようなことをさすのか（方針としてどのようにかわるのか）説明を加筆してほしい。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
12	切れ目のない支援とは？抽象的過ぎる（説明を加筆してほしいという趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
13	目的、基本方針との対応は？	④ その他	目的を達成するため、基本方針を踏まえての施策の展開であるものと認識しています。
14	第1頁「（1）趣旨」および第5頁「（3）犯罪被害者などの尊厳への配慮」に関してなぜ再犯防止が重要なのか、誰のための再犯防止なのか、より明確に記載することが望ましいと考える。 再犯防止とは、「犯罪をした者等を支援することで、新たな犯罪被害者を出さないことを究極の目的としていること」を強調して記載することで、市民理解を深めることができる。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえて、原案を修正しました。 なお、「犯罪に遭う人の減少と立ち直ろうとする者を受け入れる地域社会の実現」を策定の目的としていることは当初より明記しているところです。
15	法務省所管の統計情報や取組などについて、一部記載を修正してほしい。（P. 2, 4, 8, 15）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、原案を修正しました。
2 横浜市における再犯防止を取り巻く状況に関すること			
16	基本方針2 切れ目のない支援について東京都大田区では、当事者の家族が、司法、福祉補関係者を集めて更生支援のあり方を話す「大田区TS(トラブルシューティング) ネット」があり、当事者でも参加しやすい勉強会となっている。 横浜市でも同様にそういった勉強会ができる環境づくりを主導してほしい。 日ごろから、司法福祉と当事者のネットワークがあれば更生支援はできるのではないかな。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見につきましては、関係者間での緊密な連携協力関係を構築していく中での参考としてまいります。
17	横浜市の状況や再犯率の推移を掲載してほしい。	④ その他	再犯者率は県域が最小単位となっていることから、神奈川県について掲載しています。
18	刑別の違いよくわからず、用語？（グラフ）（説明を加筆してほしいという趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
19	特別調整が必要と思われる被収容者に対し、制度の趣旨や有用性を理解してもらう取組みを積極的に行うことが効果的だと考える。 被収容者が特別調整の対象となるための要件の一つに「本人が希望していること」がある。本来特別調整が必要な者であっても、本人が希望しなければ支援の対象から漏れてしまう。特別調整が必要と思われる被収容者については、該当者に制度をよく理解させ、特別調整を希望するように働きかけていく必要があると考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「特別調整」制度を所管している法務省とも共有するとともに、今後の参考としてまいります。
20	特別調整の要件を満たさないが、福祉支援を必要とする出所者に対する施策はないのか。 ある場合に記載しない理由は何かな。 特別調整は要件が厳しく、柔軟性を欠く面がある。特別調整の対象には該当しないものの、福祉支援を必要とする出所者に対する柔軟な支援体制（一般調整等）を整える必要があると考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「特別調整」制度を所管している法務省とも共有するとともに、今後の参考としてまいります。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
3 横浜市の更生支援の方向性（計画）施策の展開に関すること			
21	サービス提供をする立場からどこでそのサービスを受けることができるか明示いただけないか御検討ください。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、原案において本市の相談窓口等の紹介を行っています。
22	普及啓発とは何をするのか。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	更生支援の必要性について幅広く普及啓発するとともに、地域で活動する民間団体の活動を支援してまいります。
23	将来から実施と新しく、やり方、推進度合いを変えるのなどはそれぞれどれ	④ その他	孤立した状況にある犯罪をした者等支援を必要としている人が支援につながるよう、従来から実施しているものを含め必要な施策を展開させてまいります。
24	コーディネーターが必要ではないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は計画を推進するうえでの参考としてまいります。
25	本人が制度について理解しないと希望することが難しいため、事前に制度を周知することが必要ではないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「切れ目のない支援」が実現できるよう参考としてまいります。
26	支援制度について能動的な情報提供を考えたほうが良い。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は今後の参考としてまいります。
27	経済的困窮者や、高齢、障害、薬物依存者等、犯罪をした者等の中には、様々な支援を必要とする人がいます。横浜市再犯防止推進計画の中には、薬物依存症の方の支援の取組は書かれていますが、アルコールやギャンブル、窃盗などの依存症で支援を必要としている人も多くいると思います。横浜市長はカジノ誘致を表明され、経済効果などを強調しています。IR型カジノの持つ深刻なマイナス面を直視する体制、対策はあるのでしょうか。「誰もが安心して…」というテーマでしたら、型だけでなく、本当に「誰もが安心して…」と思える更生支援の取組が必要だと思っています。	③ 今後の参考とするもの	国や神奈川県の新再犯防止推進計画を踏まえ、「1 福祉保健医療サービスの活用」の一つの項目として、使用することが罪に問われる可能性が高い「薬物」の依存症者等に対する支援を記載したものです。いただいた御意見は施策を推進する上での参考とさせていただきます。
28	「薬物依存者等への支援」の記載はあるが、累犯窃盗犯罪者（クレプトマニア）性犯罪者暴力団関係者に関する施策に一切触れていないのはなぜか。薬物犯罪以外の再犯防止施策についても記載することも再犯防止に役立つと考える。	④ その他	国や神奈川県の新再犯防止推進計画を踏まえ、「1 福祉保健医療サービスの活用」の一つの項目として、使用することが罪に問われる可能性が高い「薬物」の依存症者等に対する支援を記載したものです。御指摘の個別の犯罪に対する施策は犯罪をした者等の処遇に関わる刑事司法機関が行うものと認識しています。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
29	相談窓口民間自助グループ連携医療機関を充実させただけでは支援につながらない。依存症者自身が、支援（治療）の必要性を理解し、離脱の意欲を喚起させる必要があると考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は今後施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考とさせていただきます。
30	保健所、精神保健福祉センター、民間の自助グループ（ダルク、AA等）等の支援団体とその活動を掲載した方が、市民が理解しやすいと考える。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	御意見を踏まえ、計画原案において本市や更生保護施設での取組を一例として紹介しています。
31	刑の一部執行猶予制度について詳しく記載しないのか。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
32	依存症障害者に対する就労支援に関しては国、地方ともに消極的と言わざるを得ない状況です。依存症も慢性疾患であるという認識で、積極的な就労支援を実施することで、自立を促し、経済的に安定すること、職場を持つことで孤立を防ぐとこと等により、再犯に至る動機を極力抑えることが肝要と思ひ、そのための施策を実施いただきたいです。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
33	国は再犯防止のための刑の一部執行猶予制度を施行して刑罰から治療へ少しづつ変わってきたが、再犯率は施行前と比べて良くなっていない。執行猶予中に回復プログラムを実施しているが、終了後地域に出たから支援につながっていない。精神保健センターの薬物依存専門のケースワーカーが保護観察所と連携しサポートしていくシステムをつくって欲しい。社会の中で当事者が生きやすく過ごせることが、再使用、再犯の防止になると考えます。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。なお、令和元年度より、こころの健康相談センター（精神保健福祉センター）において、国が実施する薬物依存症者の地域支援を推進するための調査研究事業（執行猶予中の方の希望により3年間フォローアップ）を開始しました。
34	アルコールもギャンブルも薬物依存も同じ依存症と病気です。薬物を使用した人を犯罪者ではなく、依存症者として治療に結び付ける制度をつくっていただきたい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
35	薬物依存症の回復施設は民間のダルクしかなく、公的な施設はありません。ダルクは厳しい状況で活動しています。彼らの生活を守るためには福祉のサポートが欠かせません。医療補助に加えて福祉補助をお願いしたい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は今後施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
36	保護観察所は、ハローワークと連携し、依存症者が働きやすく病気を理解している職場を紹介していただきたい。依存症障害者を雇用した企業には奨励金や税制面での優遇があっても良いのではないのでしょうか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見を横浜保護観察所と共有するとともに、今後施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
37	依存症者の保護観察対象者や刑務所等出所者について、就労するまで住まいや生活費の支援をお願いしたい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
38	保護観察所は限定的でその期間が過ぎれば継続してサポートがなく、そのことが回復までにつながらない原因だと考えられます。執行猶予中にダルクへ入寮し一年間プログラムを行う制度にしてほしい。回復には、居場所があることが重要です。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「保護観察」制度を所管している法務省と共有するとともに、施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
39	依存症者等の家族が家族会につながり病気のこと学ぶことや、元気を取り戻すことで、当事者との関係が修復され当事者を回復の道につなぐことができる。保護観察所は保護司や引受人会を家族会と交流させることで回復につなぎ、再犯を防止できると考えます。そのためには、家族会への公的支援をお願いしたい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見を横浜保護観察所と共有するとともに、施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。なお、依存症の問題に取り組む民間団体への事業補助金を令和元年度に開始しています。
40	薬物依存症者や家族は偏見や差別を受け、生きづらさを抱えて生活している。そのため、「薬物依存症は病気」という理解を行政、医療機関、一般へと広め認識を高めて欲しい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（薬物依存症者等への支援）を推進するうえでの参考としてまいります。
41	市営住宅の提供について、矯正施設入所中でも申し込みができると望ましいがいかか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（住まいの充実）を推進するうえでの参考としてまいります。
42	長年応募し続けても当選しないほど市営住宅が不足している現状で、出所者等に住居を確保できるのか。一方で民間集合住宅等の空き家は増加を続けている。行政がそうした民間住宅を買取り、市営住宅化する等の取組みが考えられないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（住まいの充実）を推進するうえでの参考としてまいります。
43	横浜市居住支援協議会が平成30年に設立されたが、セーフティネット住宅登録戸数は60件前後にとどまり、再犯防止の観点だけでなく、幅広く生きづらさを抱えている市民にとっての住居探しは困難な状況にある。空き家活用の観点と絡め、賃貸住宅所有者に対し、制度の趣旨を積極的に普及啓発する必要があると考える。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	本市では、ホームページや公共交通機関の広告等での広報活動や不動産店等を対象とした説明会、不動産店への個別訪問等を通じて、セーフティネット住宅の登録を推進しています。また、横浜市居住支援協議会では、入居希望者、賃貸人及び不動産店等を対象とした相談窓口を設置して、セーフティネット制度に関する情報提供を行っています。今後も引き続き、セーフティネット住宅戸数の登録の増加に向け、普及啓発を行ってまいります。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
44	協力雇用主数は増加する一方、出所者等の雇用はほとんど進んでいない。雇用主には助成金のような金銭的支援があると聞くが、雇用主が必要としているのは金銭的支援ではなく、定期的な見守りや相談窓口等の人的支援だと考える。協力雇用主が、出所者等を雇用しやすい体制を整える必要があると考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「協力雇用主」制度を所管している法務省とも共有するとともに、今後の参考としてまいります。
45	就労支援の取組も重要と思う、効果的な取組の症例や本人をサポートすることも必要だと思う。職場定着支援も必要だと思う。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（就労の場の確保）を推進していく中での参考としてまいります。
46	協力雇用主に支援として補助金を出すべきではないか。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	いただいた御意見は「協力雇用主」制度を所管している法務省とも共有するとともに、今後の参考としてまいります。
47	就業については民間の就労移行支援事業を使って欲しい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	障害者就労支援センターにおいて、働くことを希望する障害児者を対象として求職活動支援や就労後の定着支援等を企業や関係機関と連携しながら行います。
48	協力雇用主確保の取組について記載を改めてもらいたい。 「協力雇用主確保の取組として、市内企業等への制度の普及啓発に努めます。」 ⇒ 「協力雇用主確保の取組として、市内企業等への支援制度やコレワーク（矯正就労支援情報センター）によるマッチングの枠組みの普及啓発に努めます。」	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	御意見を踏まえ、原案を修正しました。
49	4の施策の展開で、対象者の更生のための施設の充実がなされていない。対象者と面接をする部屋の確保をお願いしたい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	引き続き更生保護ボランティア活動への支援を推進してまいります。 なお、保護観察対象者との面接を含む保護司活動での地域ケアプラザ等公的施設の利用は可能となっておりますので、必要に応じてご利用いただけます。
50	保護司を長年務め、近年求められる活動が多岐にわたっていると感じている。更生への支援には多くの関係団体との協働が必要だと思う。保護司活動の場所の確保が難しく、市の施設利用ができるようお願いしたい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	引き続き更生保護ボランティア活動への支援を推進してまいります。 なお、保護観察対象者との面接を含む保護司活動での地域ケアプラザ等公的施設の利用は可能となっておりますので、必要に応じてご利用いただけます。
51	更生保護ボランティア活動に対する支援の充実を図るため、活動拠点を設置すると良い。活動拠点は常設することが望ましい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	引き続き更生保護ボランティア活動への支援を推進してまいります。 なお、保護司の活動拠点となる更生保護サポートセンターにつきましては、設置を進めている横浜保護観察所に協力してまいります。
52	保護司会更生保護サポートセンター（SC）設置について、国レベルで整備要請がなされている。SCという事務拠点がなくとも、地区社協との連携で、保護司会運営ができる場合もある。 そのため、地区社協での保護司会事務に対する経費サポートを市などからできないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「保護司」制度を所管している法務省とも共有するとともに、更生保護ボランティア活動への支援の推進にあたっての参考としてまいります。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
53	保護司減少傾向への対応として、保護司活動周知のために、保護司会機関誌を地区回覧することができるよう、増刷の経費を市で負担することはどうか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「保護司」制度を所管している法務省とも共有するとともに、更生保護ボランティア活動への支援の推進にあたっての参考としてまいります。
54	保護司は非常勤の国家公務員でありながら、無償で活動するものとされている。このような条件では、現役世代が保護司になるのは極めて困難である。現役世代が保護司として活動する日は特別な有給休暇を認める等、企業等に働きかける施策が必要だと考える。 また出所者の更生という重責と、出所者に危害を加えられるリスクを抱えていることに鑑みれば、保護司としての活動に最低限の俸給が支給されて然るべきと考える。 さらに自宅以外の面接場所を整備する等、保護司の活動を支援する体制を整える必要があると考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は「保護司」制度を所管している法務省とも共有するとともに、更生保護ボランティア活動への支援の推進にあたっての参考としてまいります。 なお、保護観察対象者との面接を含む保護司活動での地域ケアプラザ等公的施設の利用は可能となっており、必要に応じてご利用いただけます。
55	学校教育の中で、児童生徒に、刑事司法の仕組みや更生保護の取組みを学ぶ機会を設けることで、更生の理解を広げることができないか。横浜市教育委員会や市内の小中学校と連携し、児童生徒が刑事司法や更生保護の正しい知識を学び、差別や偏見に依らず人の多様性を認められる人格を形成できることが重要である。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策を推進するうえでの参考としてまいります。
56	メディアによる報道も重要だと思う。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は計画を推進するうえでの参考と参考としてまいります。
57	研修を行い専門の知見を得ることも必要ではないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は計画を推進するうえでの参考としてまいります。
58	5 非行の防止、修学支援【取組の方向性】に関して、表現を改めてもらいたい。 「児童生徒や（中略）…専門的な知見から、関係機関との連携や組織的な対応が適切にできるよう、支援体制を構築しています。」⇒ 「児童生徒や（中略）…専門的な知見から、法務少年支援センターよこはま（横浜少年鑑別所）など関係機関との連携や組織的な対応が適切にできるよう、支援体制を構築しています。」	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	関係機関には、いただいたご意見の機関も含め、多岐に渡る機関が含まれることから、表現は原案のままとさせていただきます。
59	令和4年の成人年齢の引き下げに合わせ、少年法適用年齢も引き下げるべきとの風潮に備え、本計画の中に少年法の意義や有用性を記載する方向を検討しないか。 少年法の有用性を詳細に記載して、市民の理解を促す必要があると考える。	④ その他	今回の計画は犯罪をした者等の更生支援について取りまとめるものであり、少年法の意義や有用性についての説明は計画への記載に馴染まないものと認識しています。
60	非行防止と再犯防止は別か（説明を加筆してほしい。という趣旨と推察される）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
61	具体的に 寄り添い見守るでは抽象的過ぎると思う（非行防止）	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
62	修学支援への言及が向陽学園の文脈のみであり、復学支援などの記述も検討いただきたい。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（非行の防止、修学支援）を推進していく中での参考としてまいります。
63	再犯防止、包括的社会的観点から 6 安全安心のまちづくり（地域防犯）【取組の方向性】に関して、表現を改めてもらいたい。 「地域が絶えず犯罪に対して注意し、パトロールをはじめとした活動を犯罪企図者（犯罪を犯そうと企てている人）に見せることで、その地域での犯行を思いとどまらせることが期待できます。」⇒「地域が絶えず犯罪に対して注意し、パトロールをはじめとした活動を犯罪に陥りそうな人に見せることで、犯行を思いとどまらせ、地域の中につなぎとめることが期待できます。」	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	御意見を踏まえ、原案を修正しました。
64	地域が犯罪に絶えず注意し続けることは難しい。ポイントを踏まえたマネジメントが必要だと思う。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（安全安心のまちづくり）を推進していく中での参考としてまいります。
65	地域によって格差があると思う。積極的に防犯率の向上を把握し全体で務めることが再犯防止になる。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策（安全安心のまちづくり）を推進していく中での参考としてまいります。
66	犯罪をした者等はアパートなどを借りることが困難なケースが多い。ましてや、薬物依存症者となるとより厳しいため、公営住宅の提供をお願いしたい。 民間アパートの場合は何らかの形で行政が保証する仕組みをつくって欲しい。 本人が就労するまでは家賃保証をするなどのサポートをして欲しい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	引き続き、住宅に困窮する低額所得者で横浜市内に在住または在勤している方に対しては、公募により、低廉な家賃で市営住宅を提供します。 また、民間賃貸住宅についても、引き続きセーフティネット住宅において、個々の状況に応じて、家賃及び家賃債務保証料の低廉化の支援を行ってまいります。
67	第3章 施策の展開 ③普及啓発について 内容に異論はないが、当事者が適切な福祉につながることを課題とするならば、当事者向けの普及啓発を記載し、行わなければならないのではないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は普及啓発を進める中での参考としてまいります。
68	犯罪を犯してしまった少年たちが勉学についていけず、学校に行くことを諦めてしまうことがあるようだ。そうならないよう無料で学ぶことができるNPOなどと連携してほしい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	更生支援のため、関係者間での緊密な連携協力関係を構築してまいります。
69	施策の展開1～6いずれももっともですが、「更生」という以上、特に施策3、2、1の順に力を注いでもらいたい。概要版のリード文に全国的とあるように市のみでは到底実現できない問題であり、施策4、5、6については横浜の教育の中で更生支援について学べるよう教育部門との緊密な連携協力を一層やってもらいたい。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	更生支援のため、関係者間での緊密な連携協力関係を構築してまいります。
70	本人が孤立しないようにサポートが必要	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は計画を推進するうえでの参考としてまいります。

横浜市再犯防止推進計画素案 市民意見募集結果一覧

番号	市民意見（概要）	対応方針	市としての考え方
71	犯罪被害者等への尊厳が施策の展開に含まれていない。	④ その他	横浜市の犯罪被害者等支援の取組についてコラムとしてご紹介しています。
4 その他、計画全般に関すること			
72	基本方針の後に横浜市の発生状況があるが唐突に感じる。また、施策の展開のつながりもわからない。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
73	第③章 誰もが安心して自分らしく健やかに暮らすための更生支援の推進について「司法関係者と福祉関係者の連携を図る」とあるが、他の施策で「障害者支援」「施策（薬物依存症者等への支援）」を行うのであれば、その分野の有識者として医療関係者も同等に必要であり加えるべきと考える。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は関係者との緊密な連携協力関係を構築していく中での参考とさせていただきます。
74	初犯、再犯の原因を正しく考え原因の発生をなくす対策、施策ができないか。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は施策を推進するうえでの参考としてまいります。
75	TVで報道されたそうですが、ホームレス状態の人が避難所で受け入れを拒否され、外で過ごしたそうです。ホームレスのような方は寿地区周辺にもまだいます。ホームレスを見慣れることが、犯罪のモチベーションにならないように「一人もホームレスのない横浜」をつくってほしい。	④ その他	引き続き、「誰もが安心して自分らしく健やかに暮らすための更生支援の方向性」として計画を取りまとめてまいります。 なお、横浜市では、「横浜市ホームレスの自立の支援等に関する実施計画」に基づき、ホームレス状態にある人が自らの意思で安定した生活を営めることを基本とし、ホームレス状態からの脱却に向けたきめ細かな自立支援に取り組むなど、ホームレスの自立の支援を推進しております。
76	犯罪を犯した者に対して地域で受け入れ、再犯をしないようにすることがまだまだ実行されていないように思う。特に住居の確保と就労の場の確保は必要だ。地域の安全安心は住民自体で考え、犯罪を起こしにくい街づくりが必要だ。	② 意見の趣旨がすでに素案に含まれていると考えられるもの	各種施策の展開により、更生支援の推進に努めてまいります。
77	再犯防止においてどの部分に課題があるか把握することが普及啓発の取組や切れ目の無い支援をするために必要だと思う。	③ 今後の参考とするもの	いただいた御意見は計画を推進するうえでの参考としてまいります。
78	全体的につながりや関係性が分かりにくい。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。
79	用語について使い方を統一してほしい。	① 意見を踏まえて、原案を修正するもの	いただいた御意見を踏まえ、表現を分かりやすく改めるとともに、理解を深めていただくため巻末に用語集を追加しました。